

夏の強い陽射し、紫外線からこどもの目を守る

「キッズサングラス」

親子の“リンクファッション”も楽しめる、今夏の注目アイテム！

「レイバン」「オークリー」こども用サングラス

日本橋高島屋 S.C.本館 5階「メガネサロン」にて販売

梅雨明けとともに夏休みが始まり、お子様が夏の強い陽射しや、紫外線にふれるシーンが増加するシーズンの到来にあわせて、日本橋高島屋では「キッズサングラス」の販売をスタートいたします。オーストラリアなど紫外線ケアに関心の高い海外では、学校制服と同様にこども用のサングラスを取り入れている学校もあるほど、こどもの紫外線対策や、オシャレを楽しむアイテムとして「キッズサングラス」が人気を集めています。

また、近年は日本においても、こどもの紫外線ケアへの関心が高まっており、海外人気ブランドのこども用のサングラスは、親子のリンクコーディネート（お揃い）が楽しめるファッションアイテムとしても注目が集まっています。

■「Ray-Ban」(レイバン)

Ray-Ban(レイバン)は、世界で最も有名なサングラスブランド。

「光学的に眼を守らなければ、サングラスとは呼べない」というコンセプトの元、レイバンというブランド名を確立させました。

ファッション性と生産性を重視した、レイバンのサングラスは、ファッション界をリードする存在。

大人用のサングラスにはガラスレンズを使用していますが、**お子様用はプラスチックレンズを使用し、「安全性」と「軽さ」を重視したサングラスになっています。**



写真) 下・パープル：12,960円、左上・ワイン：11,880円、右上・メタルブラック：10,800円



■「OAKLEY」(オークリー)

1975年、ジム・ジャナードによってモトクロス・BMXのハンドグリップメーカーとして創設。その後ゴーグルの開発を経て、サングラスを主力商品としてアイウェア業界に参入。

機能性を備えたレンズとデザインを持つスポーツサングラスのメーカーとなり、数多くのアスリートがオークリーの製品を愛用しています。

大人用のサングラスと同じく、鼻と耳の個所はラバーを使用しているため、ずり落ちにくく、とくにスポーツをするお子様には快適な作りになっています。

写真) 左・ピンク：20,520円、右・オレンジ：21,600円

※価格は、全て税込表示。

【お問合せ】

日本橋高島屋 S.C.本館 Tel: 03-3211-4111(代表) をお願いいたします